

# S・O・Ra-Mobile

tereo ptical ck



コンパクトな2つのBOXが  
**4次元空間を身近に。**

本カタログに掲載しています投影機器、偏光板、偏光板保護ガラスはS・O・Ra-Mobileおよび専用PCラックに付属していません。お客様にてご用意をお願いします。

外観



搬送、設置を考慮した2ピースの重ね構造は、洗練されたフォルムを実現。

偏光板



シャーシに偏光板を取り付けました。偏光板調整の必要性はありません。メンテナンスは、上部カバーを取り外すことにより行えます。

偏光板保護カバー



運搬時の偏光板の破損防止のために金属製の保護カバー(付属品)が付けられるようになっています。

投影軸の調整



下部投影機の映像を本体のアジャスターで調整。次に上部投影機後方のつまみを回すだけで投影機のチルトの微調整を行えます。

運搬



女性でも持ち運びが可能な軽量設計。しかも形状がコンパクトなので持ち運びが簡単で車載時にも場所を取りません。

時を超えた宇宙空間を3D投影するS・O・Ra (エス・オー・ラ) Mobileは2ピース構造によるコンパクトかつ軽量化モデルです。容易な運搬と設置を実現し、国内にとどまらず、海外運搬にも適した設計です。各シャーシに投影機1台内蔵され、運搬後の設置に欠かせない投影軸の調整も簡単にでき、3D投影の準備が短時間で済みます。S・O・Ra-Mobileを使用し、国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクトで開発されたMitakaで宇宙の歴史などの3D映像をどこでも手軽に学習することができます。

<http://www.world-sds.co.jp>

**SDS エスディエス株式会社**

<http://www.kanazawa-tc.ac.jp/scd/>

この製品は金沢工業大学サイエンスコミュニケーションプロジェクト・金沢工業高等専門学校先進教育推進室 共同開発





# S·O·Ra-Mobile



国立天文台 4次元デジタル宇宙プロジェクトMitakaを、どこでも自由楽しめることを目指し、設置調整が簡単な映写機用モバイルケースを作りました。

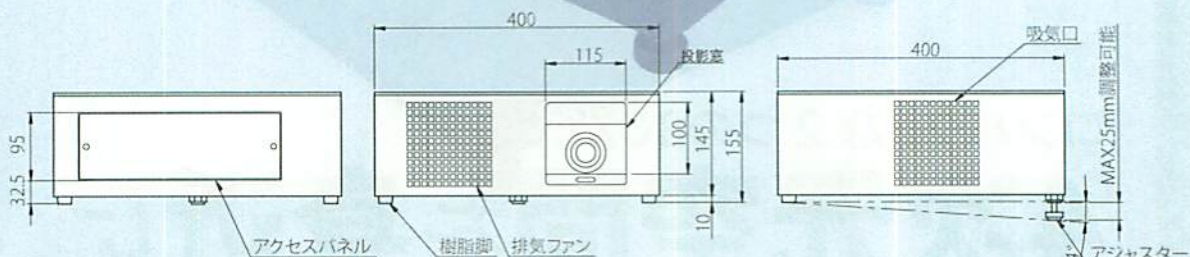
この製品は金沢工業大学サイエンスコミュニケーションプロジェクト・金沢工業高等専門学校先進教育推進室と弊社SDSとの共同で開発されました。

## 基本仕様

### S·O·Ra-Mobile

SORa-Mobileは、2ピース構成です。  
軽量で、容易な搬送を可能としたコンパクトモデルです。

型式	SORa-SCP02
寸法	W:400×D:400×H:155
重量	約10kg×2台
標準価格	300,000円



## 投影サイズ

acerのホームページからご確認ください。

<http://www.acer.co.jp/ac/ja/JP/content/model-datasheet/MR.JG511.00D>

- 4D2Uのシステムや搭載機器などについては、お客様が天文台などのホームページや関連する機器資料などからお調べください。(当社ではシステムや搭載機器などについての案内はしておりません)
- 搭載可能プロジェクターについては図面をご参照の上、お客様でご確認ください。
- 発注時に搭載プロジェクターの機種をお知らせください。(固定用の孔加工後お送りします。)

導入についてご質問がありましたら、サイエンス コミュニケーション プロジェクトの中村または竹俣までご連絡ください。

junsei@neptune.kanazawa-it.ac.jp  
takemata@neptune.kanazawa-it.ac.jp

## SDS エスディエス株式会社

本社・工場 〒924-0011 石川県白山市横江1003番地  
TEL: 076-274-1003 FAX: 076-274-0399

東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-11-15  
アーバンネット 岩本町ビル 3F  
TEL: 03-5820-1003 FAX: 03-5820-1004

